

おいしさと健康

Glico

第106期

中間(第2四半期)
報告書

[平成22年4月1日▶平成22年9月30日]



江崎グリコ株式会社



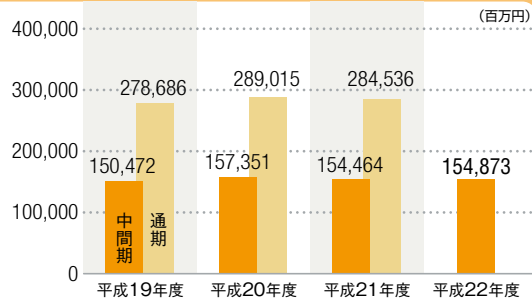
Glicoの理念
おいしさと健康

おいしさの感動を、健康の喜びを、
生命の輝きを

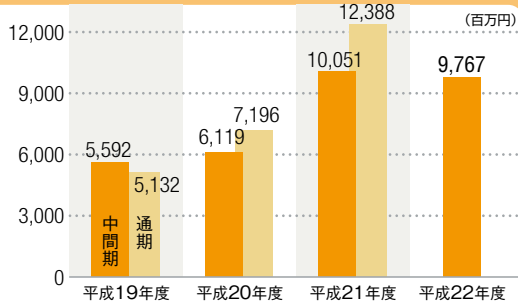
Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

財務ハイライト | **連結**

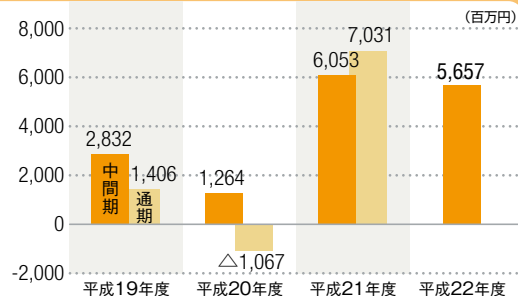
売上高



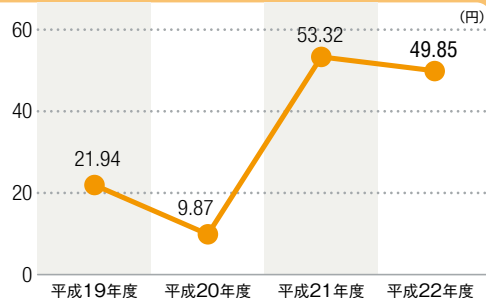
経常利益



当期(中間)純利益



1株当たり中間純利益



C O N T E N T S

株主の皆様へ 2

セグメント別の概況(連結)..... 3

2011年3月期の重点取り組み 5

連結決算の状況 7

トピックス 新製品のご紹介 9

ニュース 13

グリコ キャラクター紹介 14

会社概要 15

株式の状況 16

株主メモ 17

株券電子化後の各種手続きについて 18

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。当社の第106期中間報告書をお届けするにあたり、ひとことごあいさつ申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の持ち直し等によって景気は回復傾向にあるものの、海外景気の下振れ懸念、為替レート・株価の変動やデフレの影響といった景気下押しリスクがあり、引き続き厳しい状況にあります。食品業界においては、雇用環境や所得環境が本格的な回復には至らない状況にあつて、依然として消費者の節約志向は根強く、販売競争は厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、主力品の強化や新製品・系列品の発売を始めとして積極的な販売政策を展開してまいりました。

その結果、売上高は、冷菓部門は増収となりましたが、菓子部門、食品部門、牛乳・乳製品部門、畜産加工品部門は減収となったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は154,873百万円となり、前年同期(154,464百万円)に比べ0.3%の増収となりました。

利益面につきましては、原材料価格のダウン等による売上原価率のダウンや広告宣伝費の減少はあったものの、販売

取締役社長

仁崎勝久



競争激化に伴い販売促進費が増加いたしました。その結果、営業利益は9,281百万円と前年同期(9,544百万円)に比べ263百万円の減益となり、経常利益は9,767百万円と前年同期(10,051百万円)に比べ284百万円の減益となりました。

また、当第2四半期連結累計期間は、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額等を特別損失に計上いたしました。その結果、四半期純利益は5,657百万円となり、前年同期(6,053百万円)に比べ、395百万円の減益となりました。

なお、中間配当金は、当初予定通り1株当たり5円といたしました。

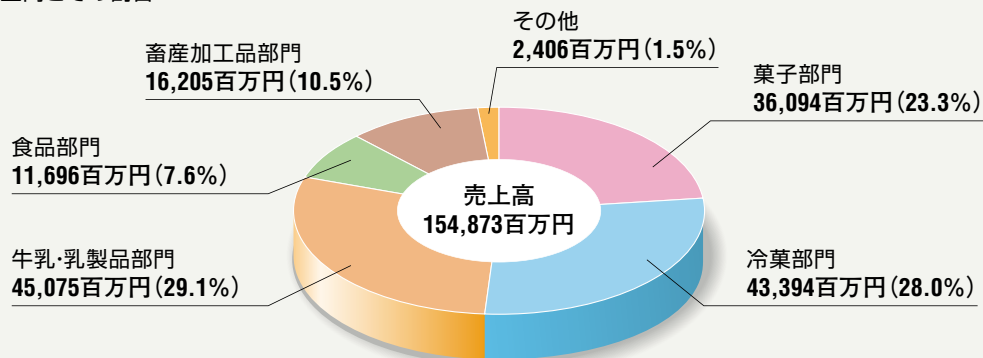
下半期につきましても、国内景気は依然として厳しい状況が続くと見られ、当社グループを取り巻く環境はますます厳しくなるものと予想されますが、グループ企業全社を挙げて業績向上をはかり、株主の皆様のご期待にこたえる所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

セグメント別の概況 連結

セグメント別売上高とその割合



菓子部門

36,094百万円

前年同期比8.0%の減収



国内では、“クラッツ”が前年同期を上回りましたが、“スクイーズ”、“チーザ”及び「ポッキーグループ」等は前年同期を下回りました。また、海外では、タイ、上海の海外子会社が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は36,094百万円となり、前年同期(39,242百万円)に比べ8.0%の減収となりました。

冷蔵部門

43,394百万円

前年同期比11.6%の増収



3月に大幅なりニューアルを実施した“パナッパ”が好調に推移し、猛暑効果により“バピコ”も順調に売上を伸ばしました。また、卸売販売子会社も増収となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43,394百万円となり、前年同期(38,880百万円)に比べ11.6%の増収となりました。

牛乳・ 乳製品部門

45,075百万円

前年同期比1.3%の減収



“朝食りんごヨーグルト”、“朝食プロバイオティクスヨーグルト”等のヨーグルト類は前年同期を上回りましたが、“ドロリッチ”等の洋生菓子及び果汁飲料は前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45,075百万円となり、前年同期(45,669百万円)に比べ1.3%の減収となりました。

食品部門

11,696百万円

前年同期比2.5%の減収



新製品“ごちうま”が順調に売上を伸ばし、“LEEレトルト”も前年同期を上回りましたが、“2段熟カレー”、「スナックスープ」等は前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,696百万円となり、前年同期(11,997百万円)に比べ2.5%の減収となりました。

畜産加工品 部門

16,205百万円

前年同期比1.5%の減収



“A-グル”等の食品原料は前年同期を上回りましたが、ソーセージ等は前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,205百万円となり、前年同期(16,445百万円)に比べ1.5%の減収となりました。

2011年3月期の 重点取り組み

「主力品の強化」と「新製品の育成・定着」

2011年3月期の重点取り組みとして、グリコグループは“ポッキー”、“プリッツ”をはじめとした収益性の高い主力品に力を入れるとともに、
将来の成長を見すえて新製品の育成・定着を図っています。
これらの取り組みについて、いくつかの事例を具体的にご紹介します。

事例

1

ポッキー

大人層を取り込み、シェア拡大へ

パッケージを高級感のあるデザインに変更するなど大人層に訴求し、シェアと売上の拡大を狙っています。また、若者層に向けてもコミュニケーションを継続し、幅広い世代にプロモーションを展開しています。



ミルクを多く含んだポッキー〈ミルク〉を新発売。
従来品も大人が手にしたくなる高級感のあるパッケージに変更しました。



イエロー・マジックオーケストラを起用した大人向けTVCMを放送。



11月11日の「ポッキー&プリッツの日」に向け、渋谷で街頭イベントを開催。

事例

2

パピコ

季節に合わせた味を発売し、 ブランドを活性化

独自の味・食感・形状で、他社には真似できないロングセラーブランド。定番の味(チョココーヒ)を軸にしながら、季節に合わせた味を次々に発売し、ブランド全体の活性化を図っています。

事例

3

カフェオーレ

シリーズ品を展開し、 ブランド全体を活性化

“カフェオーレ”を軸に定番品のラインアップを拡充。さらに、コーヒー以外のシリーズ品も展開し、基幹品、さらにはブランド全体の活性化に取り組んでいます。



〈カフェオーレZero〉をリニューアル、〈カフェオーレ
コーヒーリッチ〉を新発売し、定番3品を揃えました。



〈ゆずスムージー〉〈苺のスムージーベリーブレンド〉など、
期間限定でさまざまな味を発売しています。

■ 海外事業

中国、タイでの海外事業ではマーケティング費を集中的に投下し、さらなる売上拡大を目指しています。

タイ

再び増収基調を確保するためにスティック菓子の強化、チョコレート製品のシェア向上を図る一方、地方都市の開拓にも取り組んでいます。

- “ポッキー” “ブリッツ”を対象に乗用車が当たる消費者キャンペーンを実施
- “スピッキー”のラインアップを4品から8品に倍増
- “コロソ”の新味(ミックスベリーチーズケーキ)を発売
- 新型タイプのチョコレート“ミラコ”を発売
- タブレット菓子分野へ参入し、“ブルーティア”を新発売



中国

積極的な販売政策と主力品の生産性向上によって増収増益となる見込みです。さらなる発展を目指すため、製品の強化や育成に加えて新技術による生産性向上に取り組んでいます。また上海、華東地区や重点地区での営業活動をこれまで以上に強化していきます。

- “ブリッツ” “コロソ”をリニューアル
- 焼き菓子分野で20代女性向け「巧(チャオ)」シリーズを新発売



人気女優を起用したCMを大量投入

連結決算の状況

■ 四半期(中間)連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年9月30日)
[資産の部]			[負債の部]	
I 流動資産	82,673	92,819	I 流動負債	66,464
現金及び預金	16,659	14,251	支払手形及び買掛金	25,507
受取手形及び売掛金	29,421	32,831	短期借入金	10,908
有価証券	13,707	23,374	未払費用	19,860
商品及び製品	7,479	7,223	未払法人税等	3,205
仕掛品	934	790	役員賞与引当金	109
原材料及び貯蔵品	9,931	9,297	販売促進引当金	1,292
その他	4,686	5,206	その他	5,580
貸倒引当金	△146	△154	II 固定負債	26,236
II 固定資産	118,314	114,713	長期借入金	10,005
(有形固定資産)	65,388	65,256	退職給付引当金	11,556
建物及び構築物	20,341	20,010	役員退職慰労引当金	193
機械装置及び運搬具	25,481	25,608	その他	4,481
土地	11,600	11,991	負債合計	92,701
その他	7,965	7,646	[純資産の部]	
(無形固定資産)	4,349	5,639	I 株主資本	106,779
ソフトウェア	1,011	4,852	資本金	7,773
その他	3,337	786	資本剰余金	7,426
(投資その他の資産)	48,576	43,818	利益剰余金	118,263
投資有価証券	37,671	32,671	自己株式	△26,684
その他	11,594	11,904	II 評価・換算差額等	△643
貸倒引当金	△688	△758	その他有価証券評価差額金	950
資産合計	200,988	207,533	繰延ヘッジ損益	△493
			為替換算調整勘定	△1,100
			III 少数株主持分	2,151
			純資産合計	108,287
			負債純資産合計	200,988
				207,533

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (21.4.1~21.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (22.4.1~22.9.30)
I 売上高	154,464	154,873
II 売上原価	86,741	86,289
売上総利益	67,723	68,583
III販売費及び一般管理費	58,178	59,302
営業利益	9,544	9,281
IV営業外収益	1,283	1,198
V営業外費用	775	712
経常利益	10,051	9,767
VI特別利益	47	1
VII特別損失	344	399
税金等調整前四半期純利益	9,754	9,368
法人税、住民税及び事業税	3,433	3,746
法人税等調整額	82	△207
法人税等合計	3,516	3,538
少数株主損益調整前四半期純利益	—	5,829
少数株主利益	184	171
四半期純利益	6,053	5,657

※ 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (21.4.1~21.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (22.4.1~22.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,778	15,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,494	△3,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,240	△4,555
現金及び現金同等物に係る換算差額	171	△146
現金及び現金同等物の増減額	8,214	7,564
現金及び現金同等物の期首残高	19,581	26,789
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,796	34,354

※ 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

菓子

菓子部門

Stick to fun! Pocky “楽しく、心弾む”ひとときを

ポッキー〈ミルク〉

ポッキーチョコレート

ポッキー〈極細〉

甘くて軽快なおいさが、“楽しく、心弾む”ひとときを生み出すチョコレートスティックです。今年は従来からの支持層である「若者」から、ターゲットを「大人」に転換。テレビCMを中心に様々なメディアを通じて絆づくりを深め、若者から大人まで国民的注目を集めます。



ココロふんわり、やわらか食感 マシュマロinチョコレート

[ポワン]

チョコレートの中に小粒サイズのマシュマロを混ぜ込んだひとくちチョコレートです。マシュマロのやわらかな食感がチョコレートのまったりとした甘さやおいしさを引き立て、心地よい口どけが楽しめます。



五感への刺激が楽しい、 やみつきデザートカップアイス

【マキーテ】 〈カスタードバニラ〉

カスタードバニラアイスに、パリパリチョコとほろ苦いカラメルソースを組み合わせ、巻き上げ充填したカップアイスです。心地良いスプーン刺さりに加え、折り重なる味わいと食感の組み合わせが楽しめます。



チーズを練りこんだ 濃厚クッキーサンド

【旨焼きサンド】 〈クリーミーチーズ〉

チーズ風味を付与したクッキーを薄く焼き上げ、アイスをサンドしました。アイスにはクリームチーズ・マスカルポーネチーズ・カマンベールチーズの3種類のチーズを配合し、コクのあるおいしさと充実感が味わえます。



食品

食品部門

ヨーロッパ家庭料理のベースに使われる「ブイヨン」や「ソース」にこだわり

【クレアおばさんのシチュー】 〈クリーム〉〈ビーフ〉〈パンプキン〉

北海道産生クリームやデュクセルソース、完熟栗かぼちゃなど、こだわりの原料を使用し、さらに味わい深くなりました。パッケージ裏面ではシチューを使ったレシピのヒントなど、お料理にまつわる「クレアおばさんのワンポイントアドバイス」を展開しています。



牛乳・乳製品

グリコ乳業株式会社

腸内増殖ビフィズス菌デビュー!

【朝食プロバイオティクスヨーグルト】 〈ブルーベリー375g〉〈ストロベリー375g〉 〈りんご375g〉

生きて腸まで届き、おなかで約30倍*に増えるグリコ独自のビフィズス菌「GCL2505」が入った大容量のフルーツヨーグルトです。毎日飽きずに食べ続けることができ、日々の健康管理にも役立ちます。

*20億個のGCL2505を食べた場合の被験者平均値。20億個摂るには当シリーズ商品100~200g程度を目安にお召し上がりください。



畜産加工品等

グリコ栄養食品株式会社

本場のうどんのコシと 選べる楽しさをご家庭で!

[うどんバイキングシリーズ 麺恋庵]

めん・つゆ・具材をお好みで組み合わせて味わえるシリーズです。めんは特殊製法・配合により、本場讃岐うどんのつるみとコシを再現しました。つゆは厳選した天然節から煮出した風味豊かな一番だしを使用、具材はひとつ上のおいしさにこだわりました。



ベビー用品

アイクレオ株式会社

アレルギーが気になる 赤ちゃんのための粉ミルク

[アイクレオのペプチドミルク]

すべての牛乳たんぱく質を消化吸収しやすいペプチドにしたアレルギー性の低い粉ミルクです。ご両親のどちらかがアレルギー体質であったり、上のお子様のアレルギーを経験している赤ちゃんにおすすめです。



*ミルクアレルギー疾患用ではありません。

江崎社長、「日本アイスクリーム協会会長」に就任

6月10日、当社社長の江崎勝久が、主要メーカーが加入している「社団法人日本アイスクリーム協会」の会長に就任しました。

日本アイスクリーム協会は、「①消費者の安全・安心に応えるため、製品の衛生・品質の向上、生産技術の改善への取り組み

み」②消費の拡大、消費者知識の普及」等を目的に活動しています。

就任のあいさつで江崎は「消費者からアイスクリームがあって幸せだと思っていただけのような業界に発展するように尽力していきたい」と述べ、新しい体制で協会が船出することになりました。



キリンビバレッジ社との販売提携に合意

グリコ乳業はキリンビバレッジ株式会社と、同社のチルド(冷蔵)飲料商品について、2011年2月から販売業務の受託を行うことで基本合意しました。

現在、キリンビバレッジ社のチルド飲料事業においては、グループ会社である

小岩井乳業株式会社に、製造から販売までを包括的に委託されています。今回の提携により、販売については2011年2月からグリコ乳業が受託することになりました。

「グループ調達センター」を設立

4月1日、グループ各社の発注業務の代行を行う「グループ調達センター」を新設しました。調達業務の統合により、ノウハウの共有や業務の効率化を推進し、グループ内での相乗効果を図ります。

調達センター設立の目的

- グリコグループの統一した理念の下に、調達業務を推進します
- グループ4社の購買力を背景に、総合力を発揮します
- グループ各社が培ってきた調達上のノウハウ・調達スキルを共有し、調達力をアップさせます
- 各社の業務内容を見直し、無駄を排除し、合理化を図ります

グリコ キャラクター紹介

グリコの商品の特長を伝える、愛らしいキャラクターたちをご紹介します。

カフェオーレ

カフェオーレ三姉妹

「ミルク分：コーヒー分=50：50」
「コーヒー豆3倍使用(当社比)」
「砂糖不使用」など、カフェオーレ
定番3品の特長を象徴する、個性
豊かな三姉妹です。



リッチーナ

三姉妹の長女。いいものには惜しみなく使うちょっとリッチな大人の女性。



ミス・カフェオーレ

三姉妹の次女。白黒つけない優柔不断な性格で男の子をまどわす小悪魔的存在!?



ゼロニータ

三姉妹の三女。姉の反動で白黒つけるさっぱりした性格に。

カプリコ

カプすけ

おいしそうだからいつもみんなにカプリつかれてしまうカプすけ。
いちご町で、カプすけ一家は住人
たちと仲良く暮らしています。
子供たちの人気ものなので、見
つけられては一緒に遊んでいます。



主食はカプリコ。他にもスイカやハンバーガーなどのカプリつける食べ物が好き。

2段熟カレー

アメイロタマネギちゃん

普通のタマネギが、フライパンで長
時間かけて、じっくりいためられる
と、アメイロタマネギちゃんに。2段
熟カレーのハコの中にすんでいて、
ママのカレーをおいしくすることに
命をかけています。



「目立たなくてもいい仕事ができれば」が口ぐせ。おどりが大好きで、コミカルな歌とダンスを披露してくれます。

各商品の公式サイトにはまだまだ情報がいっぱい! ぜひご覧ください。

会社の概要

商 号 江崎グリコ株式会社
 創立年月日 大正11年2月11日
 資 本 金 7,773,681,654円
 営 業 品 目 菓子・食料品の製造および売買。飲食店の経営。
 従 業 員 数 4,997名(連結)
 本社所在地 〒555-8502 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

主な事業所

- 本社
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話(06)6477-8352
- 北海道・東北統括支店
〒981-0912
仙台市青葉区堤町一丁目1番2号
電話(022)717-2821
- 関東統括支店
〒370-0828
群馬県高崎市宮元町38番10号
電話(027)330-1914
- 首都圏統括支店
〒108-0023
東京都港区芝浦四丁目16番23号
電話(03)3798-0717
- 中部統括支店
〒461-0022
名古屋市東区東大曾根町22番28号
電話(052)919-0714
- 近畿統括支店
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話(06)6477-8470
- 中国統括支店
〒732-0816
広島市南区比治山本町16番35号
電話(082)250-4111
- 九州統括支店
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東三丁目13番28号
電話(092)474-0331

主な関係会社

北海道グリコ株式会社
 仙台グリコ株式会社
 茨城グリコ株式会社
 グリコ千葉アイスクリーム株式会社
 東京グリコ株式会社
 武生グリコ株式会社
 三重グリコ株式会社
 関西グリコ株式会社
 神戸グリコ株式会社
 グリコ兵庫アイスクリーム株式会社
 鳥取グリコ株式会社
 九州グリコ株式会社
 江栄情報システム株式会社
 株式会社グリコ物流サービス
 東北フローズン株式会社
 関西フローズン株式会社
 THAI GLICO CO., LTD.
 EZAKI GLICO USA CORP.
 上海江崎格力高食品有限公司
 上海江崎格力高南奉食品有限公司
 グリコ乳業株式会社
 グリコ栄養食品株式会社
 アイクレオ株式会社

役員

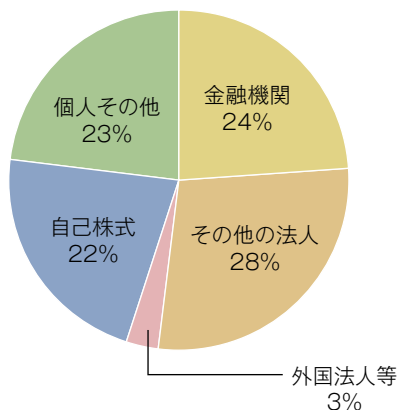
代表取締役社長	江崎 勝久	取締役	益田 哲生	監査役(常勤)	穴穂 忠男
取締役	中川 宗和	取締役	加藤 隆俊	監査役(常勤)	芝池 正明
取締役	安積 正裕	取締役	江崎 正道	監査役	玉井 英二
取締役	栗木 隆	取締役	梅崎 信彦	監査役	倉持 治夫
取締役	江崎 悦朗			監査役	栢田 圭兒

※監査役 栢田 圭兒は、平成22年10月9日、逝去いたしました。

株式の状況

会社が発行する株式の総数	470,000,000株
発行済株式総数	144,860,138株
株主数	14,638名

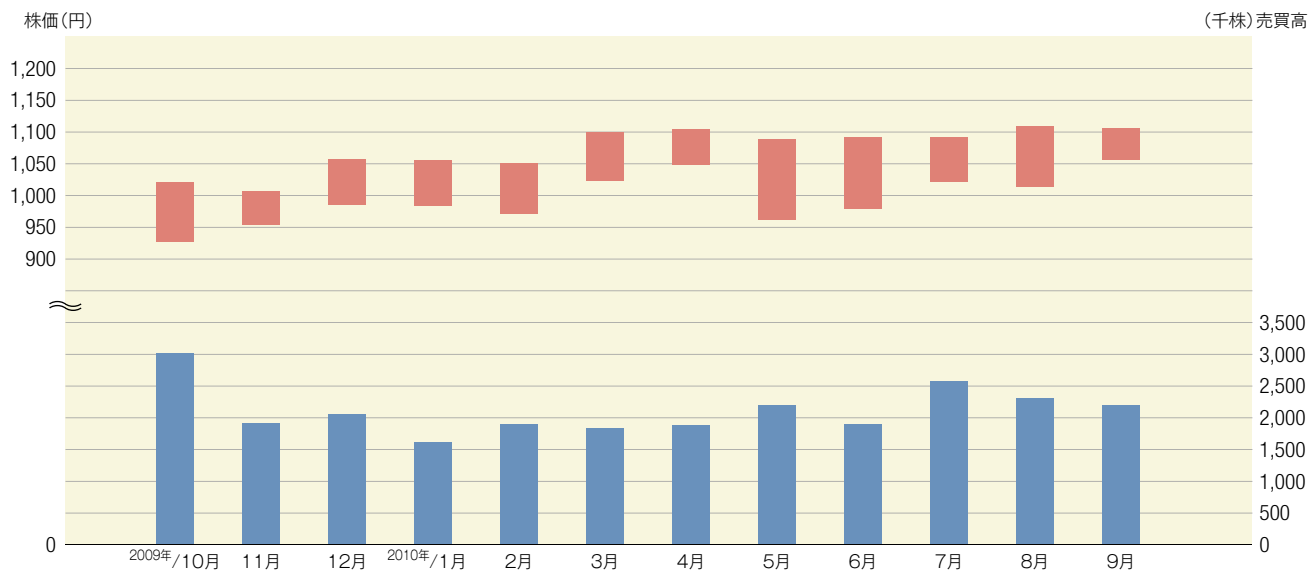
所有者別株式数比率



大株主

氏名又は名称	持株数(千株)
掬泉商事株式会社	8,263
江崎正道	7,240
大同生命保険株式会社	7,000
日清食品ホールディングス株式会社	7,000
佐賀県農業協同組合	5,887
大日本印刷株式会社	3,197
日本生命保険相互会社	2,342
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,256
三井住友海上火災保険株式会社	2,111
江崎グリコ共栄会	2,064

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座の
口座管理機関

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ **0120-176-417**

インターネット ホームページURL

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告の方法

当社のホームページに掲載する。
(<http://www.glico.co.jp>)

上場証券取引所

東京証券取引所、大阪証券取引所

株主様 ご優待

1,000株以上ご所有の株主様に、つぎの要領で、当社製品の詰め合わせを贈呈させていただいております。

- 贈呈時期 6月末頃と12月中旬頃にお送りいたします。
- 贈呈基準 3月31日現在および9月30日現在の株主様へ

1,000~
1,999株



市価 約800円相当額製品

2,000~
9,999株



市価 約1,600円相当額製品

10,000株
以上



市価 約3,000円相当額製品

※写真は、詰め合わせ商品例

株券電子化後の各種手続きについて

2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の单元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意が必要です。

1 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)にご連絡ください。

お届け先・ご照会先

「ほふり」をご利用の
株主様

「ほふり」を
ご利用でない
(特別口座)の株主様

株主様の口座のある
証券会社

住友信託銀行株式会社

※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)をお願いいたします。

3 1,000株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1单元(1,000株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて1,000株となるように株式をお売りする、もしくは1,000株未満の株式を買取らせていただくことができます。

その際のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)にご連絡ください。



江崎グリコ株式会社

<http://www.glico.co.jp>